おびら議会だより

北海道小平町

鬼鹿厳島神社の初詣参拝【西村委員撮影】

Contents

第４回定例会　２～３Ｐ
一般質問　４～５Ｐ
ふるさと会交流及び姉妹都市親善訪問　６Ｐ
議会の動き　６Ｐ

No.83
2020.2

12月定例会

会期は12月５日から13日までの９日間

■固定資産評価審査委員会委員に浅川　豊氏・竹中政人　氏を同意
■人権擁護委員候補者に関川直昭氏を適任と認める答申
■選挙管理委員・補充員各４氏を決定

専決処分の承認

▼一般会計補正予算（第３号）
・１千469万９千円を追加し、43億６千176万７千円に。

条例の制定

○非常勤職員等の適正な任用の確保等を目的とした地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行により、会計年度任用職員制度が創設されることや特別職非常勤職員の任用が厳格化されることに伴い、次の３つの条例を制定しました。

※会計年度任用職員制度とは臨時・非常勤職員などに替わる新制度で、任用の明確化や処遇が改善されます。

▼小平町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定
・フルタイム会計年度任用職員の給与等を規定する条例を制定しました。

▼小平町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定
・パートタイム会計年度任用職員の報酬等を規定する条例を制定しました。

▼小平町附属機関設置条例の制定
・要綱等により設置している委員会等を新たに附属機関と位置づける条例を制定しました。

▼職員の分限に関する条例の一部を改正する条例
・職員を休職させることができる期間について、会計年度任用職員はその任期の範囲内とする規定を追加する改正をしました。

▼職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例
・減給について、パートタイム会計年度任用職員では報酬を減額対象とする改正をしました。

▼小平町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例
・会計年度任用職員の勤務時間及び休暇等について、新たに規則で制定する規定を追加する改正をしました。また国家公務員の超過勤務命令の上限設定等が導入されたことに伴い、同様の措置を講ずるための規定を追加する改正をしました。

▼職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
・育休職員への勤勉手当の支給から、会計年度任用職員を適用除外とすることや会計年度任用職員が部分休業した場合に、報酬や給与を減額する改正をしました。

▼特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
・国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正による単価の改正により、選挙長、投票所投票管理者等の報酬額を改正しました。また特別職非常勤職員の任用が厳格化されたことに伴い、学校医や産業医などを追加する改正をしました。

《質疑の内容》

Q 板垣議員

期末手当等の人件費が増加すると思うが、国の財政支援の有無を伺う。

A 杉本総務課長

今現在、財政支援の情報はありません。人件費は若干増える要素はありますが、現行水準にて設定するため、大きく増になるとは考えておりません。

条例の一部改正

▼小平町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例
・人事行政の運営等の状況に関し報告する事項から除く非常勤職員に、フルタイム会計年度任用職員は含まれないとする改正をしました。

▼**職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**
・人事院勧告に伴い給料（俸給表平均改定率0.1％増）、勤勉手当の支給率（一般職0.05月増）及び住居手当（支給対象となる家賃額の下限を引上げ、その原資を用いて手当額の上限を引上げ）を改正しました。また、労働基準法に準拠し、時間外勤務手当の算出に用いる、勤務１時間当たりの給与額の算出に寒冷地手当の額を含めることとする改正をしました。

▼**町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例**
・人事院勧告に伴い期末手当の支給率（0.05月増）を改正しました。

▼**議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例**
・人事院勧告に伴い期末手当の支給率（0.05月増）を改正しました。

▼**小平町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例**
・子ども子育て支援法の一部を改正する法律の施行及び関係政令等の公布に伴い、預かり保育料の無償化に必要な改正をしました。

▼**小平町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例**
・成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、文言を整理する改正をしました。

補正予算

▼**一般会計補正予算（第4号）**
・１千395万円を減額し、43億４千781万７千円に。

《質疑の内容》

Q 山内議員

①福祉灯油購入助成金（70万円追加）消費税も増税されており、灯油単価が100円を超えなくても実施する考えか伺う。
②新町団地耐力度調査委託料（43万４千円減）調査結果とそれを活かした今後の計画を伺う。

A 金澤保健福祉課長
①灯油単価に関わらず実施します。

A 広澤生活環境課長
②耐力度調査の結果に問題はなく、令和２年度に新町団地の改善工事を予定しています。

▼**国民健康保険特別会計補正予算（第１号）**
・167万６千円を減額し、４億８千49万７千円に。

▼**介護保険特別会計補正予算（第３号）**
・455万４千円を減額し、３億７千383万円に。

▼**介護サービス事業特別会計補正予算（第２号）**
・109万６千円を追加し、２億３千861万３千円に。

▼**下水道事業特別会計補正予算（第１号）**
・393万６千円を減額し、１億５千823万２千円に。

▼**水道事業会計補正予算（第１号）**
・321万５千円を減額し、１億５千767万円に。

意見書

▼**林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書**
・採択された意見書は衆参議長をはじめ関係閣僚へ送付されることとなりました。

同意

▼**固定資産評価審査委員会委員の選任**
・次の者の選任に同意しました。
小平町字住吉　浅川　豊氏
小平町字鬼鹿港町　竹中政人氏

諮問

▼**人権擁護委員候補者の推薦**
・次の者を適任者として答申しました。
小平町字小平町　関川直昭氏

『あなたも議会を傍聴してみませんか』

●町議会の定例会は、年４回開きます。
（３・６・９・12月）

議会はどなたでも傍聴できますので
どうぞお気軽にお越しください。

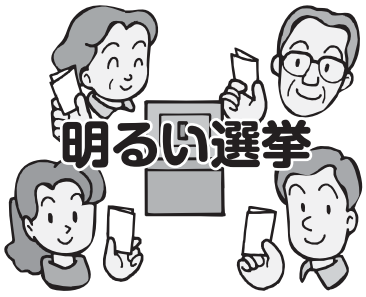
選挙

▼**選挙管理委員及び補充員の選挙**
・任期満了に伴う選挙管理委員及び補充員の選挙は、議長の指名推薦により次のとおり決定しました。

（選挙管理委員）
長山良明氏（小平）
丸山里司氏（達布）
泉　晃彰氏（港町）
仲島克弘氏（小平）

（補充員）
片桐明夫氏（臼谷）
籠川健二氏（小平）
西　嘉雄氏（沖内）
濱野広美氏（港町）

※補充員の順位は列記のとおりです



一般質問

Q　ゆったりかんについて

西　議員

一、総務産業常任委員会における所管事務調査結果では「町民の福利厚生施設として今後とも必要」との結論になったが、調査結果に対する町の考え方を伺いたい。

また、株式会社おびらについては、２年間で２千700万円ほどの赤字計上になっているが、指定管理期間を２年ほど残し、今後町として、どのような指導・対策を考えているのか伺う。

A　ゆったりかんは町の観光拠点施設であると共に、町民の福利厚生施設として必要な施設である

町長　関　次雄

一、ゆったりかんの利用者が年々減少している中、真に町民の福利厚生施設としての役割を担っているのか考えている。現在の状況を考えると、指定管理料の範囲で正規な営業を継続して行くのは不可能であると判断している。

今後の対策としては、株式会社おびらの経営に毅然と指導するとともに、従業員の働き方改革や町民の方の意見も含め、予定されている改築・修繕を進めていく。

様々な意見や議論を交わしながら前向きな方向を見出す為の安定した財源の確保に努めて参りたい。

Q　一、町政運営への民意の反映について
二、合葬墓の設置について

西村議員

一、町民主体のマチづくりを実現するために、どのように民意をくみ取り、町政に反映しているか。また、役場庁舎内においての、情報共有・意見交換についてはどのようになされているか。３期２年目に突入したが、今後に向けての考えを伺う。

二、道内複数の自治体において合葬墓が設置されているが、本町としての考えを伺う。

A　一、町民のために尽力する
二、多様なニーズを見極めながら判断する

町長　関　次雄

一、自らの町政運営の基本は現場主義であり、町の隅々まで出向き、現状を目で見、声を聞き、まちづくりの参考としている。町民からの意見・要望については即職員に伝え、反映している。また、庁舎内においては「報・連・相」を徹底し、情報共有している。町民はまちづくりの主役であり、その町民の声を繋ぎ合わせ、笑顔で暮らせるまちづくりをすることが自らの責務であり、目配り、気配り、思いやりを忘れることなく、職員の英知を結集し、町政運営に取り組んでいく。今後においては、小平町単体としてだけではなく、留萌管内の連携を強化して、国や道へ積極的な活動をしていく。また、今一度心を引き締め、町民のために尽力して参る。

二、全国的に少子高齢化や核家族化などでお墓の継承や維持管理が困難なケースへの対応として、自治体による合葬墓の設置がされている。現状、町民からこの種の問い合わせはないこともあり、合葬墓を設置する具体的考えは持っていないが、今後町民の要望が高まることも否定できず、墓地に対する多様なニーズを見極めながら判断すべき問題と考える。

一般質問

Q　農業生産法人支援事業について

前崎議員

一、今年度を目標年とした「小平町人口ビジョン・総合戦略」に「まちの地域資源を活かした特産品づくりと産業の創設」の事業として「農業生産法人支援事業」が掲載されています。

本事業の成果と次期計画について伺います。

A　必要な支援を進めていく

町長　関　次雄

一、農業生産法人を設立するための指導、アドバイス等、ソフト面は農業委員会、ＪＡ、町で支援し、設立された法人が生産とともに６次産業化に取り組むのであれば、その設備等は町の特産品振興支援事業補助金の対象になると考えます。

この補助金については、漁業でも商業でも個人経営であっても利用いただいております。

また、業を営む中での課題についても相談いただけましたら、例えば制度のことや雇用者、外国人雇用の関係につきましても、町でわかることは町で、わからないことは道、国に伺い、お手伝いできるかと思います。

農業に限らず６次産業化による所得の向上、雇用の創出、地域の活性化などのメリットについて引き続き情報を発信し必要な支援を進めていきたいと考えております。

Q　一、ゆったりかんの経営の健全化について
二、公共施設の建設計画について

板垣議員

一、「ゆったりかん」経営運営等について常任委員会で調査研究を行い、報告書を町へ提出したが、緊急項目で損失補填清算交付金２千670万円を今定例会に補正予算として計上したが、健全な経営の方向性について、町民への説明責任を含め、明確に示すことが必要であり、考えを伺う。

二、「(仮称)鬼鹿地区行政センター」の建設計画について、事業実施に向け庁舎内での意見交換や町民からの意見など、どのような経過で取り進めてきたのか。また、今後、建設計画をどのように取り進めるのか伺う。

A　一、経営改善、運営方法等の調査し、今後協議を進める
二、新年度に建設事業を開始する

町長　関　次雄

一、ゆったりかんの経営状況は、非常に厳しい状況が続いており、㈱おびらへの支援や赤字補填については、町が責任をもって行わなければならないと考えている。また、健全な運営の方向性については、施設の改修改善、運営方法、経営改善について調査を行い議会の意見を伺いながら、協議を進める。

二、11月に所属長会議で計画の概要説明を行い、12月に鬼鹿地区町内会長へ説明・周知を予定している。この計画については、長年地域からの要望と地域の空洞化、防災の観点からも早期に建設事業を取り進めたい。新年度４月に事業開始、令和３年８月の完成を目指したい。

副町長　鈴木敏和

二、建設事業のスケジュールは、４月に地質調査、支所の移転、５月から８月まで実施設計と既存建物解体、10月着工し、完成は令和３年８月を予定している。

ふるさと会交流及び姉妹都市親善訪問レポート

令和元年10月19日、藤田議長を団長に親善訪問団６名で、小平町を出発し、お昼過ぎには羽田空港に無事到着しました。その後14時頃からは「東京おびら会総会及び親睦会」に出席させて頂き、親睦会では自己紹介もあり、故郷の思い出話に花が咲き、時を忘れる程盛り上がり、またの再会を約束して終了しました。

19日…令和元年度
東京おびら会総会及び親睦会

20日…第44回小平市民まつり『パレード』

21日…小平市議会表敬訪問

翌日、20日の「小平市民まつり」は、好天に恵まれ、小平町の特産品コーナーには、早朝から長い行列ができ大盛況でした。

まつりには、地元・地域の方々が大勢参加し、「大人神輿」や直径２メートルを超える「大太鼓」、「消防パレード」等、見るものに古き歴史と文化を感じさせ、会場は興奮に包まれました。「東京おびら会」、「小平市民まつり」とも大変な歓迎を受け、関係者の方々に感謝申しあげます。

そして、最終日の21日には道内選出の参議院・衆議院の先生方に対し懸案事項を要請させて頂き、有意義な時間と経験をさせて頂いた事に感謝し、東京を後にしました。

議　会　の　動　き

■11月

３日　小平町表彰式（議長）
８日　留萌消防組合議会第３回臨時会（各議員）
10日　小平町文化協会表彰式・町民文化祭芸能発表会（議長）
11日　議員全員協議会（全議員）
12～15日　町村議会議長全国大会及び行政視察（議長）
28日　第２師団長 森下陸将を囲む会（議長）

■12月

２日　議員全員協議会（全議員）
　　議会運営委員会（全委員）
５日　第４回定例会開会（全議員）
７日　美味しい地物に感謝祭（議長）
13日　第４回定例会再開（全議員）
　　議会広報発行特別委員会（全委員）
16日　留萌南部衛生組合議会第２回臨時会（各議員）
　　留萌消防組合議会第２回定例会（各議員）
23日　浅野貴博道議との意見交換会（全議員）
24日　小平・幌加内・沼田３町広域振興協議会町長・議長会議（議長）

■１月

８日　小平消防団出初式（議長）
10日　小平町新春交礼会（議長）
11日　鬼鹿・臼谷大漁祈願祭（議長）
12日　小平町成人式（議長）
16日　議会広報発行特別委員会（全委員）
22日　議員全員協議会（全議員）

あとがき

議会傍聴席は発言はできなくとも、一緒にわが町のことを考えることができる場です。

よりよい小平町は、より多くの町民の幸せにより実現されます。

それには、より多くの皆様の声が必要です。

議会という同じ空間で感じたことを議員に声にして伝えてください。

必ず、その一声がこれからの小平町を進めていくための大きな礎となります。

誇れるふるさと小平町づくりをその主役である皆様とともに進めていくため、議員一同、議場にて皆様のご来場を心よりお待ちしております。

（西　村）

●発行　小平町議会
●編集　議会広報発行特別委員会
TEL（〇一六四）五六－二一一一
●印刷　白鷗印刷㈱